



ご取材のお願い

西山東地区自治会と協力しIoT水位計を設置します ～ 自助 / 共助による地域住民主体の防災 / 減災活動～

和歌山大学 災害科学・レジリエンス共創センターでは和歌山信愛女子短期大学と協力し、和歌山市西山東地区連合自治会が進める、住民管理の安価なIoT水位計の設置・運営を行います。今後、装置の耐候試験や信頼性を検証し、地域住民の声も聞きながら自助・共助による防災 / 減災ツールとしての実証試験を行います。和歌山県・和歌山市とも協力し、設置申請や資金獲得方法と合わせて、全国各地へ先行事例として本取り組みの紹介も展開する予定です。

和歌山県ならびに和歌山市の河川と道路の占用許可を受け、和田川橋梁（おちあい橋、又二橋、菖蒲橋）にIoT水位計を設置します（受信機は和歌山信愛女子短期大学に設置済）。得られたデータはLINEやWEBサイト等で簡単に御覧いただくことができます。

今回、下記の要領でマスコミの皆様を対象として、設置作業の様子を公開し、データ閲覧等の解説を行います。

日時：6月3日（水） 13時～ （雨天等都合により6月5日に順延する場合あり）

場所：和田川 又二橋（またにばし）（和歌山市吉礼90番地の5先）

周辺に駐車スペースがないため、お車でお越しの場合は事前に下記担当までご連絡ください。ご連絡いただいた方には、現地誘導担当の携帯電話番号をお伝えいたします。

【詳細は別紙の参考資料をご参照ください】

ご取材についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学

災害科学・レジリエンス共創センター（担当：林）

〒640-8510 和歌山市栄谷930

電話073-457-8503、FAX 073-457-8535

メール saigai@ml.wakayama-u.ac.jp